

<様式2> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		美感ホール		担当課名	社会教育課	
区分		内容・説明				
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市美感ホール条例				
	(2)施設設置目的	市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図る。				
	(3)施設が有する設備、機能の概要	多目的ホール(255.95㎡ 収容人員270席 固定席221席、移動席49席)、会議室・リハーサル室1(29.7㎡)、会議室・リハーサル室2(28.4㎡)、駐車場なし				
	(4)施設建設年度	平成2年度				
	(5)耐震性能の有無	有				
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	外壁改修(平成28年頃 約1,000万円)				
		電気設備改修(平成29年頃 約6,500万円)				
		空調設備改修(平成30年頃 約3,800万円)				
		衛生設備改修(平成31年頃 約7,000万円)				
	(7)指定管理者名	公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社				
	(8)指定期間	平成23年4月1日 から 平成28年3月31日 まで				
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度				
	(10)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
(11)その他事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		☐ 提出なし			
(13)利用者満足度調査等実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 26 年度)			

区分			H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	22,000	22,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	19,185	19,643	19,134		
	内訳 (施設・設備ごと)	ホール	15,690	15,257	15,011		
		第1会議室	335	571	700		
		第2会議室	1,164	1,487	1,355		
		併用会議室	1,996	2,328	2,068		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	ホール	A平日午前		25.7%		利用日数(48)/運営日数(187)
			B平日午後		9.1%		利用日数(17)/運営日数(187)
			C平日夜間		16.6%		利用日数(31)/運営日数(187)
			D土日祝午前		66.1%		利用日数(72)/運営日数(109)
			E土日祝午後		77.1%		利用日数(84)/運営日数(109)
			F土日祝夜間		17.4%		利用日数(19)/運営日数(109)
		会議室①	A平日午前		33.7%		利用日数(63)/運営日数(187)
			B平日午後		60.4%		利用日数(113)/運営日数(187)
			C平日夜間		3.2%		利用日数(6)/運営日数(187)
			D土日祝午前		52.3%		利用日数(57)/運営日数(109)
			E土日祝午後		62.4%		利用日数(68)/運営日数(109)
			F土日祝夜間		11.0%		利用日数(12)/運営日数(109)

		会議室②	A平日午前			32.6%		利用日数(61)/運営日数(187)
			B平日午後			57.8%		利用日数(108)/運営日数(187)
			C平日夜間			2.7%		利用日数(5)/運営日数(187)
			D土日祝午前			46.8%		利用日数(51)/運営日数(109)
			E土日祝午後			56.9%		利用日数(62)/運営日数(109)
			F土日祝夜間			10.1%		利用日数(11)/運営日数(109)
			区分			H24実績	H25実績	H26実績
3 管理・運営 状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		289	284	294			
	(3)運営日数		310	304	296	304		
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0		

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	4,771,210	4,721,066	4,677,136	5,158,000	
	②印刷費	33,600	67,200	0	80,000	
	③通信費	213,932	283,006	210,982	291,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	16,516	16,391	13,875	55,000	
	⑤借上料	247,464	247,464	248,904	250,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	240,220	240,431	454,021	224,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	16,292	12,672	22,113	15,000	
	計	5,539,234	5,588,230	5,627,031	6,073,000	
	対前年度増減率		0.9	0.7	7.9	

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	2,716,354	2,718,390	2,805,405	2,779,000	
	消防設備保守点検	200,550	200,550	206,280	207,000	
	警備保障業務	448,560	448,560	461,376	462,000	
	電気工作物保守点検	183,960	183,960	189,216	190,000	
	空調設備保守点検	273,000	273,000	280,800	281,000	
	館内清掃業務	795,900	795,900	808,640	819,000	
	舞台操作管理業務	626,850	626,850	626,850	646,000	
	その他	187,534	189,570	232,243	174,000	
	②修繕費	1,114,785	530,250	200,340	200,000	
	③光熱水費	3,137,655	3,245,490	3,194,939	3,350,000	
	④燃料費	8,786	8,674	1,584	18,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	240,229	323,440	232,141	580,000	
計		7,217,809	6,826,244	6,434,409	6,927,000	
対前年度増減率			△ 5.4	△ 5.7	7.7	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		12,757,043	12,414,474	12,061,440	13,000,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		43.4	45.0	46.7	46.7	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		4,184,940	4,406,460	4,859,655		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		75.6	78.9	86.4		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入	4,184,940	4,406,460	4,859,655	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 8,572,103	△ 8,008,014	△ 7,201,785	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	8,600,000	8,376,000	8,640,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
b) 自主事業の支出				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
収支差額 a)－b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
d) その他事業の支出				※公社一本化事業のため、シオーネに一括計上
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	「市民文化の向上及びコミュニティ活動の推進を図る。」という設置目的にそった運営が行われている。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度	90%以上	94.6%	3	利用者の高い満足度を今後も維持、または更なる向上に努める。
B サービス内容の満足度	90%以上	94.6%	3	利用者の高い満足度を今後も維持、または更なる向上に努める。
C 従業員対応の満足度	90%以上	98.8%	3	利用者の高い満足度を今後も維持、または更なる向上に努める。
D 施設安全対策の満足度	90%以上	98.8%	3	利用者の高い満足度を今後も維持、または更なる向上に努める。
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	94.7%	3	利用者の高い満足度を今後も維持、または更なる向上に努める。
F 施設の利用者数	22,000人	19,134人	0	新規利用者の拡大や施設のPRを図る。

※評価項目A～Fについては、協定書の業務要求水準の内容で評価してください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	1	運営コストを削減するため、生涯学習センター・シオーネと連携し、適正な人員数や配置など人件費の抑制や業務の合理化を図り、効率的かつ効果的な運営を求める。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	施設設備の老朽化により安全対策を考えたうえでの計画的修繕が必要である。リスクを分析し、定期的なチェック体制と事故防止策を強化し利用者の安全確保に努める。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	市民の文化芸術活動、生涯学習活動の拠点となる施設であり、今後は掛川市文化振興計画における総合的な文化全般に関する活動や交流の場として更なる活用が見込まれる。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	今後は、様々な分野をつなげるコーディネーターとなり、文化活動の支援、人材育成を進め、多くの市民がより気軽に文化活動に参加できる機会を創出し、掛川市の文化振興の推進主体としての役割を果たすことを求める。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

24

／33

V その他自由意見

--